

関東アコーディオン演奏交流会

第 34 回

実行委員会ニュース

2 号

ホームページ <http://www.kanto-acco.jp>



2022.7.3 発行
編集 広報部

第 34 回関東アコーディオン演奏交流会

開催日:9 月 11 日(日) 会場:北区滝野川会館

申込締め切り日は 7 月 25 日です !

本年もふるってご参加ください !!

※審査員が確定しました。(4 ページをご覧ください)

※広告掲載のお願い。(6~7 ページをご覧ください)

※審査用楽譜の提出について、製本の仕方。(8 ページをご覧ください)



目次

- | | | |
|------------------------|---------------------------|---------------|
| ■実行委員会のまとめ…2~3P | ■審査員紹介…4P | ■合奏など前回の様子…5P |
| ■広告掲載のお願い…6~7P | ■審査用楽譜の提出について(製本の仕方)…8P | |
| ■第 21 回とっておきの音楽祭…9~12P | ■第 36 回 ふれあい こんさあと…13~16P | |
| ■横浜アコーディオン愛好会の活動から…17P | ■読者から近況報告…18P | |
| ■ホワイトボード…18~20P | | |

〈第34回関東アコーディオン演奏交流会 第2回拡大実行委員会議事録より〉

2022年5月22日(日) 18:00~Zoom 会議

実行委員：石橋 宇野 岡田 小神 織田 乙津 佐藤 塚本 (五十音順)

審査事務局：柴崎先生

□司会(塚本さん)・・・皆さんこんばんは。今日は事務局長の築山さんは欠席です。代わりに私が進行します。まず、ゲスト審査員を含め、審査員全員確定したと報告があったのでお知らせします。

ゲスト審査員 須藤信一郎氏(ピアニスト)

審査員 大田智美、大塚雄一、かとうかなこ、川口裕志、柴崎和圭、田ノ岡三郎、松永勇次

1. 実行委員の近況報告

□横浜アコーディオン愛好会(塚本)

・6月5日(日)磯子公会堂で、アコーディオンの体験コーナーを開催(午前中)。体験参加募集人数は10名。(17ページ参照)

・7月17日(日)川崎平和コンサートに出演。
・関東アコには合奏で参加の予定、まだ曲は決まっていない。

□アンサンブル小川(織田)

・アンサンブル小川は月2回で練習を再開しました。

・関東アコには、バッハの管弦楽組曲2番から3曲を選び、合奏の部で出場予定です。その他重奏の部での出場予定が1グループ(織田も参加)、もう1グループ出場を考えているグループがあります。

□東京アコーディオン研究会(岡田)

・関東アコには合奏で1組と二重奏で1組参加を予定しています。

・元常任講師で関東アコ交流会の審査員もされた故浜名正昭(はまなまさてる)先生は、アコーディオンのために数多く編曲されました。その中の100曲をアコ研メンバーの高橋さんが整理編集しDVDにしました。アコ研の宝です。

・今年12月18日に「アコ研かんれき会」を予定。会場探しに苦労しています。

□音楽センター金曜教室、ともしびアコーディオン合奏講座(宇野)

・金曜教室は、先日、佐藤将さんが参加して久しぶりの7人で「茶色の小瓶」と「島唄」を演奏してとても楽しかったです。

・ともしびのホームページに合奏を3曲アップしました。「山小屋の灯」「仲間のうた」「ウィリアムテル序曲より」です。良かったら聴いてください。

□音楽センター南部教室(乙津)

・南部教室は5月11日(水)から2022年度前期レッスンがスタートしました。

・7月17日(日)地元の平和コンサートが今年は実施されるので、参加に向けて「オー・シャンゼリゼ」と「芭蕉布」の2曲練習を始めました。

・関東アコには、合奏「オー・シャンゼリゼ」で参加します。

□音楽センター三多摩教室(石橋)

・三多摩教室の2022年度前期の活動が5月10日(火)から始まりました。

・教室に20代の若い女性が入り、総勢8人になりました。ボタンアコーディオンで素

敵な演奏をする方です。

・関東アコーディオン演奏交流会当日は、石橋、鳥塚、茅根の三人がお手伝いします。

□音楽センター土曜教室（小神）

・土曜教室は5月14日（土）から2022年度前期が開始となりました。私は2回欠席してしまいましたが、3回目は出ようと思います。

・新しい合奏曲は、「韃靼人の踊り」に取り組み始めました。

・関東アコには「詩人の魂」で参加の予定。

□音楽センター金曜教室・JAA（佐藤）

・仕事は相変わらず忙しいのですが、5月は1度金曜教室に顔を出すことができ、楽しい時間を過ごしました。月に1度ほどこういった時間が作れたら良いなと思っています。

・JAAでは11月までお得に入会できるキャンペーンを実施していますので、興味のある方はこの機会にぜひ入会を検討していただければ幸いです。また、今年は「JAAサマーフェスタ」というイベントを行います。田ノ岡三郎さんなど豪華ゲストを囲み、参加者も演奏できるパーティー形式の催しです。「アコーディオンの学校」も柴崎先生を講師にオンライン講座で行います。（19ページ、ホワイトボードに関連記事）

□柴崎先生

・音楽センター柴崎和圭アコーディオン教室の発表会を6月19日（日）開催します。そこで今年はアンサンブルの年だによって関東アコの宣伝をします。

2. 議事より抜粋

司会（塚本さん）

・冒頭で、今回の審査員が全て決まったことを

報告しました。今回はゲスト審査員を含めて全員で8名の体制になります。従って出場団体に提出していただく譜面の部数は、予備を入れて9部になります。

・みんなの近況報告の中で関東アコへ参加の状況が話されたけれども、次回、さらに積み上げていきたい。

・お手伝いの件も、具体的に少し出たけれども、次回作成する任務分担表に沿って今後決めていきたい。

○候補に挙がった方には、依頼して確認しておくとい。

○次回ニュースの中に広告のお願いを載せる。広告の締め切りは8月9日で十分間に合う。

○プログラムのサイズをA3にしたら、という意見があったが、広告主のサイズ変更が難しいことも考えられるので来年度への検討課題とするのはどうか。

○財政から、「実行委員会名」のゴム印作成の要望があり、1枚ごとに手書きは時間もかかるのでゴム印を作ることにする。

○ニュース1号は5月20日発行した。

・次号の内容は、①出場申し込みはホームページの申し込みホームを利用するように呼びかける。②審査員の紹介。③広告のお願い、等になる。

○コロナウイルス感染状況も変わってきているので、ホールの遵守事項について時々滝野川会館に確認する。

○次回拡大実行委員会は、6月26日（日）19時からZoom会議で行う。

（6月26日は実施済み、7月は18日（海の日）19:00開催。



第 34 回関東アコ・審査員紹介

審査員 大田智美 大塚雄一 かとうかなこ 川口裕志 柴崎和圭 田ノ岡三郎
松永勇次 (敬称略、五十音順)
ゲスト審査員 須藤信一郎 (ピアニスト)

■ゲスト審査員紹介

須藤 信一郎 (ピアニスト・アレンジャー)



6 歳よりピアノを始める。国立音楽大学ピアノ科卒業。

An Music ジャズピアノ科卒業。

卒業後、銀座のピアノバーや、アルゼンチンタンゴの老舗、六本木カンデラリアでハウスピアニスト経て、アルゼンチンタンゴのピアニスト、そしてジャズピアニストとして活動始める。

現在はアルゼンチンタンゴ、ジャズに留まらず、ポップス、演歌、シャンソンと、国内外を問わずボーダーレスピアニストとして活動。

海外では、タンゴピアニストとして、韓国、カナダ、フランスで公演し好評を博している。

アルゼンチンタンゴ界のカリスマであり、バンドネオン奏者、小松亮太氏のバンドにもピアニストとして参加。

また、八代亜紀の専属ピアニストとしても活躍中。

近年はフラメンコギターのカリスマ、沖仁のサポートピアニストとして参加。

その他には、五木ひろし、香西かおり、堀内孝雄、グラシェラ・スサーナ May. J、純烈、弦哲也等・・・と共演する。

様々な音楽シーンのレコーディングに参加。プロデュース、アレンジなども手掛ける。

そして、柴崎和圭 (Acc.) 率いる空谷足音のピアニストでもある。

ピアノ作品アルバムとしては、

2011 年 1 月、1st ピアノソロアルバム「Interior」

2015 年 8 月、2nd ピアノソロアルバム「Exterior」

2020 年 11 月、3rd ピアノソロアルバム「NEO VINTAGE」をリリース。

クールでかつ情熱的な演奏は聴くものを非日常的な時空へ誘うと定評がある。

- ◇重奏の部
- ◇バンド/アンサンブルの部
- ◇合奏の部

出場者募集中
奮って参加を！

申込み締め切り日は7/25(月)です。お忘れのないように！！

※今年は、開催日が9月11日（日）と例年より一週間ほど早いので、締め切りも早めています。

ホームページから申し込めます

ホームページに「申し込みホーム」をアップしました。利用できる団体は是非ご活用ください。
郵送で申し込まれる方は、行き違いのないように「第34回関東アコーディオン演奏交流会参加のお誘い」をご確認の上郵送ください。

◇重奏・バンド/アンサンブル・合奏部門の開催は4年ぶりとなります。

前回（第30回）2018年9月24日（月・振替休日）開催を思い出してみましょう。

重奏の部第1位



団体名 巡〜MeguRee〜 with のりゆみ
曲目：La muerte del angel（天使の死）

バンド/アンサンブルの部第1位



団体名 Die Makrele
曲目：チャルダッシュ

合奏の部第1位



団体名 東京アコーディオン研究会
曲目：Last Empero

第 34 回関東アコーディオン演奏交流会のプログラムへの 広告掲載のお願い

関東アコーディオン演奏交流会実行委員会
実行委員長 塚本 五郎

拝啓

日頃より、関東アコーディオン演奏交流会を温かく見守っていただき、またご支援賜り、深く感謝申し上げます。

今年度開催される「重奏・バンド/アンサンブル・合奏」部門は 2018 年の第 30 回以来、4 年ぶりの開催となります。(2020 年の第 32 回は新型コロナウイルス蔓延のため中止となりました。)

これまでも、大勢の出場者と広告掲載など、皆さま方のご支援と励ましで続けてこられました。今年度につきましても、アコーディオン愛好家の交流の場であり、「学びあうためのコンクール」でもある開催趣旨をご理解賜り、世界情勢の変化やコロナ禍の厳しい経済状況の中、大変恐縮ではございますが、プログラムへの広告の掲載をさせていただきたくお願い申し上げます。

サイズと金額については右側に記載の「広告について」をご参照ください。

敬具

* * * * *

申 込 み
問合せ先

〒355-0076 東松山市下唐子 1322-23 岡田栄子
Tel : 090-6021-4088 Email : chyanchyanmamane@gmail.com

申 込 み
締め切り

8 月 9 日 (火)

この日までにご希望の広告サイズを指定の上、版下をお送り下さい。
第 33 回 (前回) のプログラムと同じ広告でよい場合は、その旨ご連絡下さい。こちらで保存の原稿を使用させていただきます。

振り込み

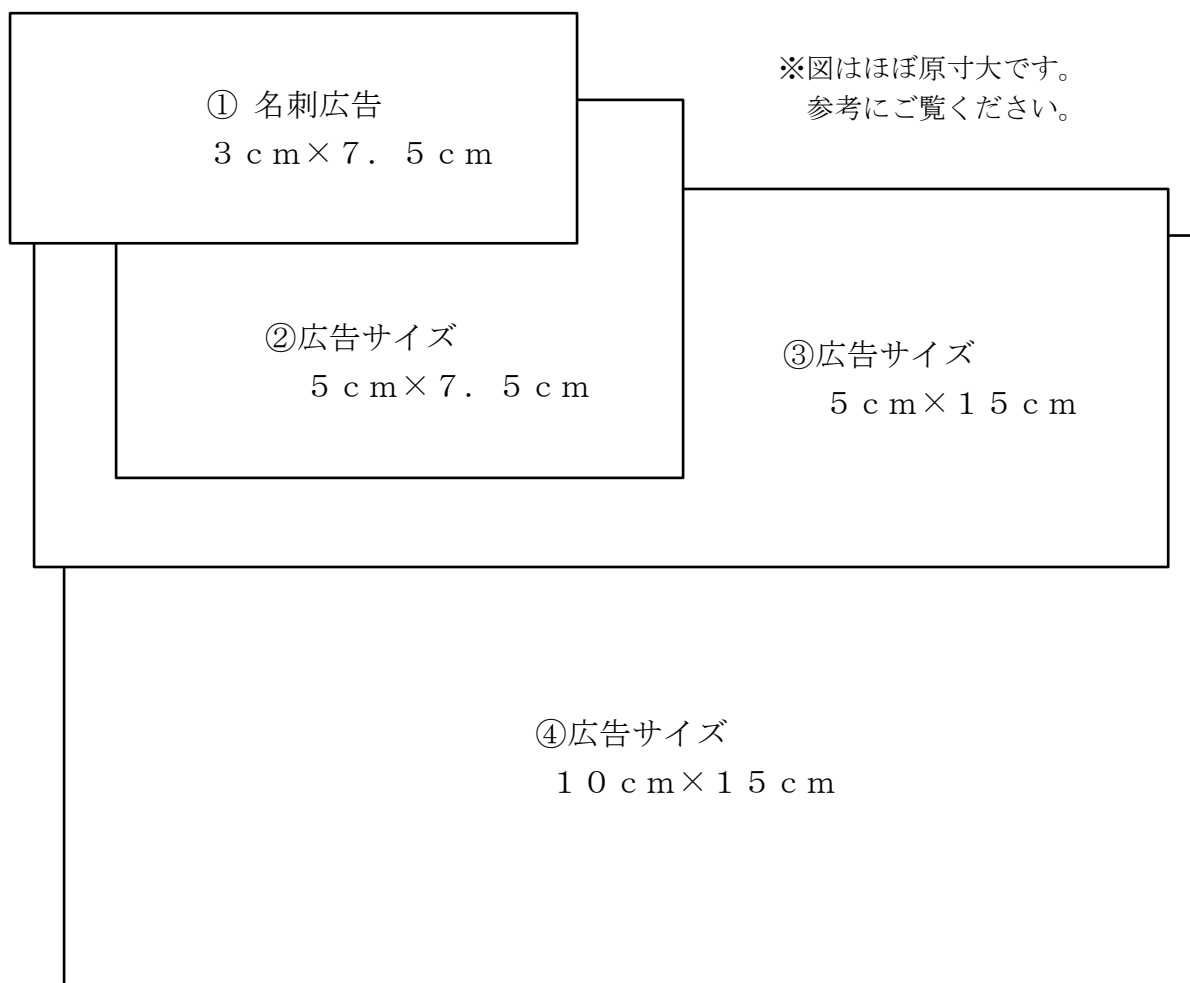
コンクール終了後に、「請求書」と「振込方法」を送らせて頂きますので
よろしくお願いいたします。

広告について

1. プログラムに掲載した広告は、関東アコーディオン演奏交流会のホームページに1年間掲載します。
2. 白黒でお願いします。
3. お名前、連絡先、活動内容の紹介、アピールしたい一言等。
4. 名刺広告の場合、サイズに合えば、楕円形縁取り等自由ですが、あまり細かい文字や図はきれいな印刷になりません。

記載広告サイズ比較

	記載サイズ	掲載料金
① 名刺広告	3 c m × 7 . 5 c m	3 . 0 0 0 円
② 広告	5 c m × 7 . 5 c m	5 . 0 0 0 円
③ 広告	5 c m × 1 5 c m	1 0 . 0 0 0 円
④ 広告	1 0 c m × 1 5 c m	2 0 . 0 0 0 円

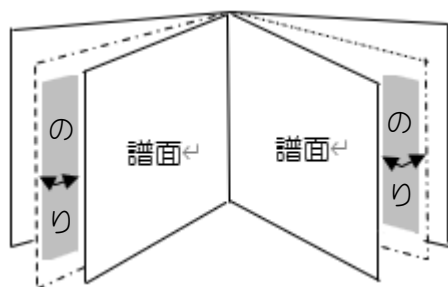


審査用楽譜の提出について

この要領を熟読し、適切な形の楽譜を作成のうえ提出してください。

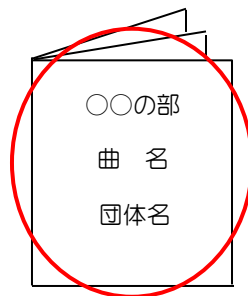
1. 提出部数:重奏、バンド/アンサンブルは各 9 部、合奏は 7 部です。
2. 大きさは見開きで、B4 サイズ～A3 サイズにしてください。
3. 表書きは忘れずに記入してください。
 - ①表書きは、楽譜に直接書く。
 - ②表書きをした別紙を楽譜に貼る場合は、コピー用普通紙を使用してください。
 - ③〇〇の部、曲名、団体名を記載してください。
4. 審査用楽譜は、できるだけ見やすいものを提出してください。
提出していただく楽譜は、審査の際に、審査委員の先生方に、その楽譜にアドバイスを
書き込んで頂き、演奏交流会終了後に演奏者にお返しするものです。

《 製本の仕方 》



背中合わせにのり付け

《 表書きの書き方 》



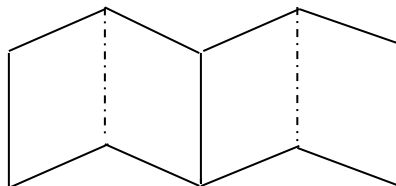
表書きは、楽譜に直接書く。または
コピー用普通紙に書き楽譜に貼る。

ご注意

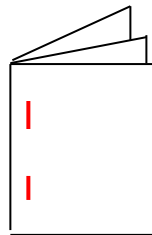
- ①提出部数が不足 ②表紙の記載事項が不十分 ③製本の仕方が不適切 など
審査用楽譜の作り方が不適切な楽譜が目につきますので注意してください。

不適切な楽譜の例

1. 練習中に先生から受けたアドバイスや覚書メモを書き込んだままの楽譜をコピーしたもの。
2. 一部分、または特定のパートを蛍光ペンでなぞった楽譜をコピーしたもの。
3. ホッチキスで製本したもの
4. 表書きに厚紙を使用したもの



× 横に長く開くもの



× ホッチキスでとじたもの